

多くの心を惹き付ける百年の森!

●浦高百年の森/間伐・みかん狩り!

昨 17 日(日)は天候に恵まれて絶好の山日和だったようです。私はここ数年、仕事で 11 月の作業には参加できていませんが、昨日は「浦高百年の森/間伐・みかん狩り」が行われ多くの皆さんが山での作業を楽しまれたようです。今回も、皆勤賞を続けていらっしゃる石田知己さん(高 16) から写真とリポートをいただきました。

◇ ◇



【①玉熊・百年の森委員長】



【②小島・浦高校長】



【③高岡・浦和一女校長】



【④恩田・麗風会森の委員長】

■百年の森

晴天に恵まれた今回は OB50 名、その家族 7 名、生徒 11 名、現旧保護者 28 名の合計 96 名が「浦高百年の森」に参加。(今回 OB の平均年齢は 70 歳、5 年前は 68 歳だった。高齢化が進んでいる。)そして浦和一女 OG 会の「麗風会の森」には 92 名が参加しました。

午前 10 時、篠田事務局長の開会宣言のあと、玉熊・百年の森委員長があいさつ(写真①)。続いて、小島浦高校長のあいさつ(写真②)では、前日のラグビー表彰式で賞状を渡す際に涙をこらえるのに苦労したとの言葉があり、拍手に包まれました。次の高岡浦和一女校長からもお祝いの言葉(写真③)があり、最後に恩田麗風会森の委員長のあいさつ(写真④)と続きました。

次に各班別に分かれて作業の説明があり活動開始となり、除間伐の

ほか調査林を囲む杭の打ち直し、大雨で傷んだ作業道の補修などが行われました。昼食時にはお馴染みとなった美味しい「きのこ汁」(写真⑤)が用意され舌鼓を打ちました。

春日部地区浦高会からの参加者は鳥井隆一郎さん(高 11)、石塚善幸さん(高 13)、伊藤貴成さん(高 47)とご家族、岡田努さん(高 48)と息子さん、私・石田の 9 名(写真⑥)でした。午後の作業はなく、恒例となった「みかん狩り」(写真⑦)を楽しみ、帰途につきました。以上報告まで。石田知己

◇ ◇

今回、息子さんと初参加の岡田さんから。。

◇ ◇

■百年の森・感想

百年の森には、無事にたどり着けました。ありがとうございました。以下、感想を送ります。

子供を野山で遊ばせたいという(不純な)動機で、浦高百年の森に参加させていただきました。もともと山は好きで、登山にのめり込んできた時期もありましたし、実家の庭木の枝打ちなどもやっていたので、間伐作業も楽しく取り組み、久しぶりの山の空気と、作業の汗が、気持ちよく感じられました。そして何より、あの森に 200 人近くの人が集まったことに驚きました。百年の森には、何か人を惹きつけるものもあるのではないかと思います。結びに、伊藤家の皆様には、作業中、我が子を見ていただき、本当にありがとうございました。岡田努

◇ ◇

2005 年 10 月から浦高創立百十周年記念事業として始まった「浦高百年の森」も今年で 14 年目に入り、5 ヘクタールの森が順調に成長しています。最近夏の下刈りと秋の間伐・みかん狩りの年 2 回の手入れとなりましたが、参加者の皆さんの心を惹き付ける何かがありますね。来年は私も。。



【⑤お昼はキノコ汁】



【⑥春日部地区からの参加者】



【⑦柑峯園のみかん】